

## 今後の汚水処理のあり方に関する検討会（第3回） 議事概要

1. 日 時：平成22年6月18日（金） 16:00～17:00

2. 場 所：環境省省議室

3. 出席者：

舟山農林水産大臣政務官、津川国土交通大臣政務官、大谷環境大臣政務官

4. 議事概要

### 【政務官あいさつ】

○大谷環境大臣政務官

各省にまたがる政策を政治主導でまとめ、いいものを作ることが重要。  
生活排水行政についていかにあるべきか3省できちんと議論を行い、国民本意の仕組みづくりをしたい。

○舟山農林水産大臣政務官

政権交代で一番大きく変わったことは、省庁の壁を越えて一緒に検討ができることであり、それ自体に意義があること。  
現場にとって使いやすく、効率的な予算執行がなされるよう検討していきたい。

○津川国土交通大臣政務官

地域にとって何がベストなのか考え、地域をバックアップできるような体制を作りたい。  
アンケート（3省政務官連名）の実施はこれまでになかった取り組みである。自治体には新しい試みとして率直な意見を頂きたい。

### 【アンケート調査について】

○アンケート内容について3政務官で合意。早急にアンケートを発送する。

### 【その他】

○各省の汚水処理等の海外展開について意見交換を行った。

### 【次回予定】

○アンケートの結果報告及び有識者等委員会の運営について議論する。

○時期は8月中下旬。

※検討会終了後、アンケートは6月23日（水）に発送しました。